

## ブルネイにおけるハラール産業育成を支援

テクノ経営では、ハラール産業でブルネイに初進出した日系企業「ソイ＆ワールド株式会社」の工場建設から稼働に向けたコンサルティングを進めています。

天然資源に恵まれたブルネイでは、現在の資源依存経済からの脱却のためイスラム食を中心としたハラール産業の育成に乗り出しています。厳格な品質管理により製造されるハラール食品はイスラム教で禁じられた豚肉などの材料を使用しないだけでなく、第一級の健康食品としても通用する高い水準を備えています。

ソイ＆ワールド株式会社(本社・東京)は、大豆加工のベンチャー企業として、昨年12月にブルネイの乳製品メーカーと合弁提携、今年の春に現地法人を設立しました。

同社が製品化を進める大豆飲料は優れた植物性タンパク質として児童の学校給食にも適当であり、また、乳製品と比べて脂肪分が少ないことから慢性病の予防にも役立つものと期待されています。

テクノ経営では工場建設から稼働に向けたコンサルティングを通じて、ブルネイにおけるハラール産業支援を進めております。

Hana Soy & World (B) Sdn Bhd ブルネイタイムス掲載記事(2013/5/30)英文

<http://www.bt.com.bn/news-national/2013/05/30/brunei-have-first-soy-plant>

ソイ＆ワールド株式会社

<http://www.soyandworld.jp/>



以上